

第3回 日本電気協会 原子力規格委員会シンポジウム

－国際基準と原子力規格の現状と課題について－

主催：(一社)日本電気協会 原子力規格委員会

協賛：(一社)日本原子力学会、(一社)日本機械学会

1. 日 時：平成28年6月7日(火) 13:15～17:00

2. 場 所：中央大学 駿河台記念館 2階 281号教室

3. 参加人数：約200人

4. 開催目的

広く関係者の参加を頂き、国際基準と原子力規格の現状と課題について議論を行い、その成果を今後の本委員会活動に生かし、社会から信頼される民間規格策定に資する。

5. プログラム

開会挨拶 13:15～13:20 日本電気協会 原子力規格委員会 委員長 越塚 誠一

ご挨拶 13:20～13:35 原子力規制委員会 原子力規制庁 技術基盤課長 倉崎 高明

講演 13:35～14:55 (80分)

座 長：日本電気協会 原子力規格委員会 委員長 越塚 誠一

招待講演 講演者 横浜国立大学 リスク共生社会創造センター センター長 野口 和彦

題 目 システム安全に対する最新のリスクマネジメントの活用
－リスクアプローチの意義・課題・活用について－

基調講演 講演者 日立 GE ニュークリア・エナジー 技師長 守屋 公三明

題 目 原子力の国際展開と規制・基準の課題

<休憩：14:55～15:10>

パネルディスカッション 15:10～16:40 (90分)

テーマ「国際基準と原子力規格の現状と課題について」

1) 海外における規格の活用状況および規制との関係

国際基準および最新知見の取り込み状況

2) 事業者、メーカーおよび安全規制にとっての規格の有用性・活用性

座 長：日本電気協会 原子力規格委員会 委員長 越塚 誠一

パネリスト：原子力規制委員会 原子力規制庁 技術基盤課長 倉崎 高明

横浜国立大学 リスク共生社会創造センター センター長 野口 和彦

日立 GE ニュークリア・エナジー 技師長 守屋 公三明

電気事業連合会 原子力部長 尾野 昌之

日本原子力学会 標準委員会 委員長 関村 直人

日本機械学会 発電用設備規格委員会 委員長 金子 祥三

日本電気協会 原子力規格委員会活動報告 16:40～16:55 (15分)

原子力規格委員会の活動状況について

原子力規格委員会幹事 阿部 弘亨

閉会・退場 17:00

◎懇親会 17:15～19:15

場所：中央大学 駿河台記念館 1階 レストラン「プリオール」

※立食パーティー(有料、事前登録)。

第12回 原子力規格委員会 功労賞の表彰式を行います。

以 上